

ニュースリリース

2026年9月1日

汎用性の高い焦点距離で、会場の臨場感から競技者・パフォーマーの躍動までをとらえる

4K対応の放送用ズームレンズ「FUJINON UA94x8.7BESM」新発売

スポーツ中継やイベント、コンサートなど多彩なシーンで活躍

富士フイルム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長・CEO:後藤 禎一)は、4K対応の放送用ズームレンズ「FUJINON UA94x8.7BESM」(以下、「UA94x8.7」)を10月中旬より発売します。

「UA94x8.7」は、2/3インチセンサーを搭載した放送用カメラに対応し、広角8.7mmから超望遠818mmまでの焦点距離をカバーする94倍の高倍率ズームを実現した放送用ズームレンズです。広角から超望遠まで幅広い撮影領域をカバーできるため、スポーツ中継や大規模イベント、コンサートなど、機動力を必要とする多様なシーンで活躍します。臨場感あふれる広角撮影や競技者・パフォーマーに接近した映像など、多彩な映像表現を可能にします。



「FUJINON UA94x8.7BESM」

近年、放送業界ではスポーツ中継や大型イベント、ライブ配信を中心に、高品質な映像を効率よく制作したいというニーズが一段と高まっています。それに伴い、性能とコストのバランスに優れ、かつ多様なシーンに対応できる汎用性の高い箱型レンズが求められるようになりました。

「UA94x8.7」は、当社の箱型レンズの中でも比較的コンパクトな会場の撮影に適した「FUJINON UA70x8.7BESM(以下、「UA70x8.7」)」と、長焦点域をカバーする「FUJINON UA107x8.4BESM(以下、「UA107x8.4」)」の中間を担うモデルです。コスト負担を抑えながら、広角から超望遠までの幅広い焦点距離を1本でカバーし、多様な撮影シーンに対応する機動性と操作性を備えることで、快適な映像制作をサポートします。

Cookieの利用について

このウェブサイトはクッキーを使用しています。このサイトを使用することにより、プライバシーポリシー に同意したことになります。

す。

当社は、9月11日～9月14日にオランダ・アムステルダムで開催される国際放送機器展「IBC 2026」にて、「UA94x8.7」を出展します。

当社は、2015年に世界で初めての4K対応放送用レンズ^{*1}を発売して以来、8K対応放送用レンズを含む幅広いラインアップを展開し、映像の高画質化をリードしてきました。今春販売開始した「FUJINON UA22x4.8BERD」や2027年春発売予定の「FUJINON UA30x7.3BERD」「FUJINON UA16x4BERD」と併せ、今後も高性能なレンズ、さらには快適な撮影をサポートするアクセサリを開発・提供し、映像制作現場の多様なニーズにこたえていきます。

^{*1} 2015年発売の2／3インチセンサーを搭載した4K対応放送用ズームレンズ「FUJINON UA80x9BESM」「FUJINON UA22x8」

記

1. 製品名、発売日、価格

製品名	発売日	価格
放送用ズームレンズ 「FUJINON UA94x8.7BESM」	2026年10月中旬	オープン価格

2. 主な特長

(1) 広角から超望遠までを1本で対応する94倍ズームを実現

広角8.7mmから超望遠818mmまでの幅広い焦点距離をカバーする94倍ズームを実現。当社の放送用箱型ズームレンズ「UA70x8.7」と「UA107x8.4」との中間を担うモデルで、幅広い焦点距離を1本で対応できる高い汎用性を備え、性能とコストのバランスに優れています。スポーツ中継や大規模イベント、コンサートなどの現場において、臨場感あふれる広角撮影から被写体に接近した映像の撮影まで幅広く対応します。

(2) ズーム全域で4K対応の高い光学性能を発揮

当社独自の光学シミュレーション技術を活用し、画面周辺の解像力低下や色にじみなどの各種収差を低減することで、ズーム全域に

Cookieの利用について

このウェブサイトはクッキーを使用しています。このサイトを使用することにより、 プライバシーポリシー に同意したことになります。

これらの技術により、4Kレンズならではの「高解像度」「高コントラスト」「高ダイナミックレンジ(HDR)」を実現し、階調豊かな映像制作が可能になります。スポーツ中継やコンサート・ライブ中継の撮影に最適です。

(3) 快適な撮影を支える充実のサポート機能を搭載

当社独自開発の「セラミックボールローラー方式」*2を採用した防振機構を搭載し、安定した映像撮影を実現。動きの少ないコンサートから野外の激しいスポーツ撮影まで、被写体の動きや設置環境に応じて8段階から防振レベルを選択できます。

ズームデマンド「ERD-50A」との組み合わせにより200種類のズームカーブの選択や防振機能のON／OFF切り替えが可能。さらに、フォーカスデマンド「EPD-51A」と組み合わせることで手元の精緻なフォーカシングが可能になり、快適な撮影をサポートします。

*2 超精密加工を施したセラミックボールにより摩擦抵抗を極限まで低減し、防振作動時に高い応答性と優れた耐久性を実現した方式。

ニュース用画像データ



一括ダウンロード

ZIP: 10.8MB

お問い合わせ	報道関係	お客さま
	富士フイルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL 03-6271-2000	富士フイルムイメージングシステムズ株式会社 コンシューマー事業本部 事業推進本部 カメラ事業部 光学・映像デバイスグループ 製品に関するお問い合わせフォーム

* 記事の内容は発表時のものです。最新情報と異なる場合(生産・販売の終了、仕様・価格の変更、組織・連絡先変更等)がありますのでご了承ください。

富士フイルムホールディングス株式会社

Cookieの利用について

このウェブサイトはクッキーを使用しています。このサイトを使用することにより、プライバシーポリシー に同意したことになります。